

- ・日時：令和2年3月26日（木）17：40～
- ・場所：県庁本館ドーム会議室

○副本部長（八矢副知事）

ただいまから、愛媛県新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催いたします。初めに、本部長である知事からあいさつをお願いします。

○本部長（知事）

本日、先ほど政府において、新型インフルエンザ等対策特別措置法の規定に基づく対策本部が設置されました。こういうときは、スピードの勝負でありますから、これを踏まえて、県においても、本日、県対策本部を設置しました。現在、愛媛県内においては、今まで申し上げてきたとおり、3件の陽性確認のみでございます。（感染）拡大の確認もありません。今日午前中までの検体検査でも、全て陰性判定が出ております。ですから、県内においては、状況は変わってないということで、ここはまず、冷静に押さえておく必要があると思います。ただし、ニュース等でもご案内のとおり、東京都、関東で感染の拡大傾向が顕著になってきています。こうしたことから、おそらく国の対策本部を設置したということだろうというふうに思いますので、これを受けて、今この段階で何をすべきかを我々は考えていく必要がある。もし、緊急事態宣言が出されるような事態になった場合は、都道府県に全ての権限等がおりてきますから、この時に、各課でどういうふうなことが必要なのかというのは、事前に浸透させるようにということで、各部とも準備はできていると思いますけれども、その緊張感を維持してほしいと思います。

そしてもう一点、この3月というのは、人が大幅に、転勤、進学等々で移動する時期でございます。県内は拡大の状況にはないと言いつつも、3月の特異性から、大きな人の移動が可能性として生まれてまいります。ここに対して、何らかの注意喚起を行う必要がありますので、これは市町等にも呼び掛けて、転勤者に対する注意喚起、これは変な形で捉えられてしまうと、いろんな問題が生じますので、県内では既にこういう注意を呼び掛けているので、新たに転入される方も同じように行動してほしい、という趣旨の呼びかけを行う必要があると思います。

それから、東京・首都圏、関西圏などで、感染が拡大しているという動向でありますから、県の方針を示すことで、同じような転勤者等の可能性が高い企業さん等々に、こういうことを参考にさせていただきたいというメッセージを送るために、県の方針を明確にする必要があろうかと思えます。まず、その点、今日決めておきたいことは、首都圏や、関西圏などで、感染が拡大している地域に居住し、この春から愛媛県へ転居して、県に勤務する職員につきましては、県への転入の日から2週間、健康観察のうえ、テレワーク及び自宅待機を命じます。次に、新規採用職員についても同様であります。卒業旅行などで、海外など、感染拡大地域に訪れた場合も、愛媛県に戻ってから2週間、同様の措置、健康

観察のうえで、自宅にて研修を行う。このことを、命じます。この2点、漏れないようにしっかりと行うよう、これは総務部の方でしっかりと取り組みを進めてください。

そしてまた、この県の方針を経済団体等々にこういうことを県は行いますと、転勤、人の移動が多い時期なので、ご参考までにとという形で今日中に出していただきたい。このことをよろしくお願いします。私から当初の挨拶としては以上です。

○副本部長(八矢副知事)

ありがとうございました。それでは、保健福祉部から「国内の感染状況等について」及び「愛媛県新型コロナウイルス感染症対策本部の設置及び対策について」、続けて説明願います。

○本部長(保健福祉部長)

はい。お手元の資料のまずグラフをご覧いただきたいと思います。このグラフは、厚生労働省のホームページでございます。時点が若干異なりますが、3月25日12時現在で国内の感染発生事例は、1160人、前日比プラス65名という状況でございます。下のグラフが日々の報告数ということで、ここ数日件数が増加していることがわかると思います。

次のページをお願いいたします。これは、東京都のホームページでございます。3月25日現在、212名、前日比プラス41名ということでございます。さらに本日増加しているという情報も入っております。最近では、海外からの帰国者のほか、感染源が判明しない事例が都市部を中心に増加をしております。このような国内の状況を踏まえまして、本日政府において、特別措置法に基づく本部の設置が決定をされております。

次に横長の資料で、特別措置法の概要をご覧いただきたいと思います。1番、体制整備といたしまして、(1)行動計画の作成とありますが、これは新型インフルエンザの計画をそのまま準用いたしますので、直ちに動けるということでございます。次に(3)発生時に国、都道府県の対策本部を設置、まさしくこれがその対策本部の会議でございます。なお、市町村につきましては、緊急事態宣言以降に設置をするということとされております。政府対策本部の設置によりまして、緊急事態宣言も可能な状態となっております。緊急事態宣言が出されますと、2番にありますように、外出の自粛要請、あるいは施設等の使用制限等々、権限が都道府県知事に付与されることとなりますので、的確な対応をしていかなければなりません。

次に本部要綱の資料をご覧いただきたいと思います。インフルエンザ等とありますが、今回は新型コロナウイルス(感染症)対策本部ということになります。第2条に書いておりますが、政府の対策本部が設置されたときに、県のほうも直ちに設置するとしてございます。後ろのほうに各部、課の所掌事務、役割を整理しておりますので、改めてご確認をいただき、迅速に対応ができるようお願いをしたいと思います。

最後にチラシ、カラー刷りのものを2枚お配りしております。先程、知事のご挨拶にもありましたが、転入者が増える時期でございますので、現在、県内で県民に呼び掛けておりますことを改めて転入者の方にしていただくということで、市町の窓口を通じて、全員

にお配りをしたいと考えております。特に、本県独自の対応として、コールセンターで県内窓口を一本化しておりますので、その番号についても、これでお知らせをしていきたいと思います。もう1枚のペーパーは、国が掲げております3つの密を避けるということを知りやすく示したものでありまして、これも合わせてお配りをしたいと思います。以上でございます。

○副本部長(八矢副知事)

ただ今、保健福祉部から説明がありましたが、質問等ありましたらお願いします。

○本部長(総務部長)

一点、先程の知事のご指示を踏まえまして、4月に新採職員研修を例年やっているのですが、当然、それは延期ということで、他の研修につきましても延期するようにしておりますので、よろしく承知のほうお願いいたします。

○副本部長(八矢副知事)

他に何か発言のある方いますか、よろしいですか。

○本部長(知事)

研修が延期になって、何か自宅で勉強できるような資料渡すとかとかそういうのは考えないの。

○本部長(総務部長)

それはできる範囲で臨機に対応したいと。

○本部長(知事)

はい。まだ時間ありますから。

○本部長(教育長)

教員も500人くらいおりますので、県の行政と同じような対応をした方がいいかなと思っておりますので、そうさせていただきます。

○本部長(知事)

はい。

○副本部長(神野副知事)

WEB研修もできる。

○本部長(総務部長)

はい。

○副本部長(八矢副知事)

その他ありますでしょうか。

政府の対策本部では、総理から関係閣僚に対して、基本対処方針の作成、今後の指針となるような方針の作成を指示されるという情報もあります。それぞれ所管省庁、担当分野でどのような対処方針が政府として策定されるのかというのは情報をしっかり取って下さい。それでは本部長から、指示等をお願いします。

○本部長(知事)

冒頭に申し上げましたように、愛媛県内のこの時点の情勢がこれまでと変わったわけではないということを、まず冷静に受け止めながら、対応を練っていきたいと思います。

その対応は、首都圏におけるところの急激な陽性確認者の増加とそれから3月の転勤等々に伴う人の大規模な移動の予想、これにどう対応するかというのが今の時点での対策であろうと思いますので、先程申し上げたような指示を的確にやっていただきたいと思います。

また、県民の皆さんに対しては、(県内の情勢は)ある程度落ち着いているんですけど、決して気を緩めることなく、県民の皆さんにお願いしている事項、これをしっかりと守って、徹底的に3つの「密」の回避をするなど、日々の生活の中で、取組みを進める中で、過ごしていただけたらというふうに思いますので、何よりも個人の感染予防への取組みが最も大きな力を発揮するという事だろうと思いますので、これはマスコミの皆さんにも、ぜひその点、県民の皆さんに、マスコミの皆さんからの呼びかけでもかまいませんので、よろしくお願ひ申し上げたいというふうに思います。

そして、これから事態がどう展開するのか、収束するのか、拡大するのかは分かりません。特に、県内の検査はこれまで通りしっかりとやると同時に、県外の状況の的確な情報把握に努めると同時に、何かあった場合は、今までの方針を場合によっては切り替えることもあるというふうなことを事前にお示ししていますので、そうした事態の変化があった場合には、速やかな行動を起こさないといけませんから、それぞれの部局長、緊張感を持って、かつしっかりとした連絡体制が取れるように常にかまえておいていただきたいと思います。以上です。

○副本部長(八矢副知事)

ありがとうございました。それでは以上で本日の対策本部会議を終了いたします。散会してください。